

# 本県の新型コロナウイルス感染症対策

MAKE  
TOYAMA  
STYLE

BEYOND CORONA, WITH US

新型コロナを乗り越える新スローガン・ロゴマーク

(県民一丸となって新たな日常を創っていく取組みのシンボル)

富山県民  
こころを  
ひとつに。

## お願い事項

- 「3つの密」の徹底的な回避、手洗いや人と人の距離の確保などの基本的な感染防止対策を継続する「新しい生活様式」の実践など、ご自身への感染回避や、ご家族をはじめ他の方々に感染させない行動を徹底していただきたいこと。
- 首都圏をはじめ感染者が多く発生している地域への移動については慎重に判断していただきたいこと。仮に移動される場合は、これまで全国的にクラスターが発生している施設(接待を伴う飲食店、カラオケ、ライブハウス等)には極力立ち寄らないようにしていただきたいこと。

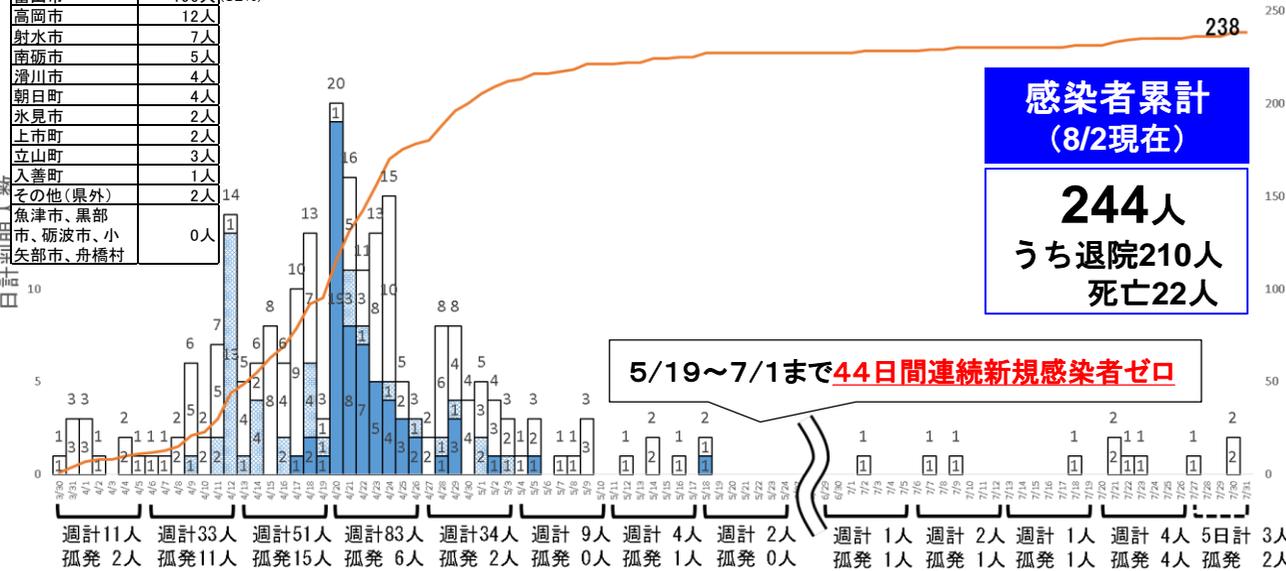
# 新型コロナウイルス感染症の状況及び県の対応等

## 富山県内の状況

市町村別感染者数

市町村名	感染者数
富山市	196人 (82%)
高岡市	12人
射水市	7人
南砺市	5人
滑川市	4人
朝日町	4人
氷見市	2人
上市町	2人
立山町	3人
入善町	1人
その他(県外)	2人
魚津市、黒部市、砺波市、小矢部市、舟橋村	0人

富山県内における新型コロナウイルス陽性判明人数の推移 7月31日 9時時点



(感染者数) 7/30現在  
 ・東京都 12,228人(うち死亡330人)  
 ・大阪府 3,841人(うち死亡89人)

感染者累計 (8/2現在)  
**244人**  
 うち退院210人  
 死亡22人

## 県の対応

### 【富山県新型コロナウイルス感染症対策本部会議】

◇令和2年1月30日第1回開催以降、8回開催

### 【情報提供、相談体制の整備】

- ① ホームページを開設し情報提供及び注意喚起
- ② 各厚生センター・支所・富山市保健所に「帰国者・接触者相談センター」設置(9箇所)
- ③ 土日祝日の電話相談体制(県庁・厚生センター)

### 【検査体制の整備】 →次ページ以降を参照

### 【医療体制の整備】 →次ページ以降を参照

### 【水際対策の強化についての国への申し入れ】

入国制限対象地域から入国し、空港検疫でPCR検査を行った方の結果判明までの空港周辺待機、感染症法や検疫法等の改正などを国へ強く申し入れ⇒ **6/19運用改善**



### ロードマップにおける指標と判断基準(7/30時点)

指標(直近1週間平均)	基準	現状	備考
医療提供体制			
①入院者数 ※確保済病床:205床	100人未滿	4.9人(76.9人)	※確保予定病床:300床
②重症病床稼働数 ※確保病床:20床	30%未滿	0.0%(7.9%)	
感染状況			
③新規陽性者数 (人口100万人当たり)	2.5人未滿	0.4人(0.8人)	東京都 18.5人 大阪府 17.4人
④感染経路不明の患者数 (人口100万人当たり)	1.0人未滿	0.3人(0.14人)	東京都 10.8人 大阪府 11.6人
⑤陽性率(7/21時点)	7%未滿	1.8%(2.4%)	東京都 6.6% 大阪府 10.3%

(注)現状のカッコ内は「ステージ2」に移行時(5/13時点)の数値

## 国・県の緊急事態措置等

- ・4/6 東京、大阪など7都府県(4/7~5/6)が国の緊急事態宣言の対象に(4/16~全都道府県に拡大)
- ・4/17 富山県緊急事態措置(都道府県をまたいだ不要不急の移動自粛、スーパー等での社会的距離の確保等)
- ・4/23 遊興施設、運動・遊戯施設、劇場、商業施設等について休業等の要請(~5/6)
- ・5/5 国の緊急事態措置を5/31まで延長(基本的な感染防止の実施を前提に一部施設について休業要請を緩和(5/11~))
- ・5/13 富山県「活動再開の基本方針とロードマップ」公表(県独自の基準で休業要請等の緩和・強化を判断)
- ・5/14 39県が国の緊急事態宣言の対象外に
- ・5/15~ 富山県ロードマップに基づき「ステージ2」に移行
- ・5/25 東京など1都3県と北海道が国の緊急事態宣言の対象外に
- ・5/29~ 富山県ロードマップに基づき「ステージ1」に移行
- ・6/19~ 都道府県をまたぐ往来自粛の全面解除
- ・7/10~ イベント開催制限の段階的緩和

【ステージ1の内容】

- ・「新しい生活様式の徹底」に留意のうえ外出
- ・都道府県をまたぐ往来自粛 → 段階的に緩和
- ・企業等への休業要請は行わない等

・7/2首都圏をはじめ感染者が多く発生している地域への移動について慎重な判断を呼びかけ

・7/21首都圏・関西圏などをはじめ感染者が多く発生している地域への移動については、緊要度の高いものを除き控えていただくよう呼びかけ

イベントの人数上限を1000人→5000人に緩和(8月末まで現行の基準を維持)

# 国への働きかけと県内市町村との連携

## 全国知事会等と連携し、国へ働きかけ

①感染症拡大防止策や、強力な経済対策の早期の実施、②医療提供体制の強化、社会経済活動の再生等を推進する交付金の創設等を政府・与党に強く働きかけ

## 「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」(事業規模**117兆円**)

実現した主な内容

- ・「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」(1兆円)の創設
- ・「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」(1,490億円)の創設
- ・中小企業等法人や個人事業者への持続化給付金(2.3兆円)
- ・中小企業の環境変化への対応・再起のための支援事業(200億円)
- ・地方税(固定資産税・自動車税・軽自動車税)の減免による減収分の全額国費補てん

◎全国知事会 新型コロナウイルス緊急対策本部(R2.5.20)において、**地方税財政常任委員長**として、**新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を少なくとも2兆円増額し、総額を3兆円以上とする緊急提言**をとりまとめ



北村大臣に要望

◎同日、**石井知事から北村地方創生担当大臣**に対して、**提言の実現を強く要望**

## 国第二次補正予算(5/27閣議決定、事業規模**117兆円**)

- ・「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」(1兆円)を2兆円増額 → 1次補正、2次補正合わせて**計3兆円**に
- ・地域医療体制等の強化として「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」(1,490億円)を大幅増額 → 1次補正、2次補正合わせて**計2.4兆円**に
- ・事業継続・雇用維持のため、**資金繰り対応**や**雇用調整助成金の大幅拡充**、雇用調整助成金に代わり労働者自らが直接申請できる**新制度の創設**
- ・売上が急減している中小企業等の**家賃支援**(上限:法人100万円/月、個人50万円/月を6か月分を給付、最大600万円)

・**地方創生臨時交付金の本県への配分額の決定(6/24)**  
→ **富山県127億円、県内市町村114億円 計241億円**

## 県の施策と市町村等との連携

### 1 県の施策

(1) 感染拡大防止対策の強化※他の施策は次ページ参照

○PCR検査体制の充実(富山大学や地域医師会と連携)

人口当たりPCR検査数  
概ね**全国5位**(4~5月)

- ・検査可能件数:**230件/日**(県衛研・厚生センター:100件/日、富大委託:40件/日、民間検査機関90件/日)
- ・今後、**医療機関において378件/日の処理が可能** ⇒ **合計608件/日**
- ・富山・新川・砺波医療圏に「地域外来・検査センター」を開設:医師会

高岡医療圏も  
現在調整中

(2) 医療提供体制の整備等 ※他の施策は次ページ参照

○感染症入院患者受入病床の確保

7病院(県中央病院、富大、富山・高岡・黒部・砺波、厚生連高岡)に加え、6病院(日赤、済生会等)の協力

本県ピーク時(4/28)の入院患者数104人…確保病床205床

入院患者数40人以上となった際に**340床確保(最大500床確保)**

7/28各フェーズごとの  
病床確保計画決定

(3) 事業の継続と雇用の維持 ※制度詳細・他の施策は次ページ参照

①休業要請協力金(休業要請に協力する中小企業等に市町村と支援)【受付終了】

- ・予算総額:**30.2億円**(県:約18.3億円、市町村:約11.9億円)
- ・申請件数:4,859件、支払実績:**約10.4億円(7/30現在)**

10万円~50万円

最大50万円  
・従業員数:10~40万円  
・家賃:一律10万円

②事業持続化・地域再生支援金(30億円) **8月末まで受付**

- ・申請件数:14,938件、支払実績:**約18.8億円(7/30現在)**

飛沫感染防止アクリル板等の  
整備支援 **助成額10万円**

③「食事提供施設」感染防止緊急対策(2.1億円)【受付終了】

- ・申請件数:1,104件、支払実績:**9,560万円(7/30現在)**

・**従来枠(7/6受付終了)**  
最大100万円  
補助率:中小2/3、小規模3/4  
・**「デジタル革命推進」枠**  
最大200万円、補助率:一律2/3

④地域企業再起支援事業(3億円)→**6月補正で10億円に拡充**

- ・6月補正で5億円拡充するとともに「デジタル革命推進」枠(2億円)を創設し合計10億円

(4) 教育現場や企業での感染防止対策 ※施策内容は次ページ参照

### 2 市町村等との連携

連携を一層強化し、感染拡大防止  
に取り組むことを確認

(1) 市町村長会議(R2.5.14)

新型コロナウイルス感染拡大防止等に関する**共同宣言**、意見交換



市町村長とのテレビ会議  
(R2.5.14)

(2) 県と市町村等との連携事業

①ひとり親家庭応援事業(14市町村と連携してお米券(8,800円分)を送付)

- ・県内約3,100世帯(富山市を除く) **NPO・団体等が実施する感染防止対策等の取組みを支援**

②とやまっ子エールごはん緊急支援事業(各地域で活動する「こども食堂」への支援)

(3) **新型コロナウイルス対策応援基金**(医療従事者等への支援のため(目標額:5千万円))

- ・実績:1,507件、**9,842万円(7/30現在)**

# 富山県の新型コロナウイルス感染症対策と今後の施策展開

## 活力

## 未来

## 安心

### 国の施策

- 持続化給付金(中小企業200万円、個人事業主100万円)
- 雇用調整助成金の拡充等(1人1日8,330円→**15,000円**)
- 緊急融資(政府系金融機関) ○納税猶予 中小企業への助成率  
9/10→10/10に拡充
- 店舗への家賃支援給付金(月最大100万円×6か月)

- 国立・私立大学等の授業料減免支援
- 子育て世帯臨時特別給付金(児童手当受給世帯に児童1万円/人給付)
- 困窮するひとり親家庭支援(第1子5万円、第2子以降3万円)
- 全小中高校の感染防止強化策(最大500万円)

- 簡易検査キット、治療薬、ワクチンの開発、実用化への支援
- 特別定額給付金(1人あたり10万円給付)
- 新型コロナウイルス感染症対応緊急包括支援交付金(国1次・2次補正予算合わせて**計2.4兆円**に)
- 感染症患者の対応をする医療・介護等サービス従事者等への慰労金

### 事業の継続と雇用の維持

### 教育現場や企業等での感染防止対策

### 感染拡大防止対策の強化

- 新型コロナウイルス感染症対応資金(中小企業等への3年間実質無利子・無担保融資制度の創設 融資枠1,080億円→**6月補正で1,480億円に拡充**)
- 中小企業等への感染拡大防止協力金(30.2億円)(休業・時短要請対象の中小企業等に**10~50万円**)
- 事業持続化・地域再生支援金(30億円) 従業員数:10~40万円  
家賃:一律10万円
- 地域企業再起支援事業(3億円→**6月補正で10億円**)  
(新商品開発等:最大100万円、「デジタル革命推進枠」:**最大200万円**)
- 「食事提供施設」感染防止緊急対策(2.1億円)  
(飛沫感染防止アクリル板等の整備支援、助成額10万円)
- WEB合同説明会、オンライン移住セミナー

- 学校再開後における感染症対策 1.7億円  
(熱中症対策、緊急スクール・サポート・スタッフの配置等など)
- 県立学校等における感染症対策の強化 3.5億円  
(消毒液、非接触型体温計、マスクの配布など)
- ICT教育のさらなる推進(遠隔授業実施の環境整備、タブレット配備等)
- 休校に伴う放課後児童クラブへの支援
- 県内企業テレワーク導入支援

- PCR検査体制の拡充(※2P参照、妊婦の検査費用の公費負担)
- 帰国者・接触者相談センターの相談体制の強化
- 全世帯にマスク購入券配布
- 介護施設等の従事者、高校生へのマスク無償配布

### 医療提供体制の整備等

- 医療機関の設備整備等支援(人工呼吸器、超音波画像診断装置、簡易陰圧装置、PCR検査機器等の整備支援 →**6月補正で拡充(十約15.1億円)**)
- 新型コロナ感染症等患者の入院病床確保(年間平均200床/日 →**6月補正で拡充(十約34億円)**)
- 新型コロナウイルス対策応援基金の設置

### 高校生等の就学支援等

- 家計急変世帯の高校生の教育費支援
- 補習のための非常勤講師等の追加配置
- ひとり親家庭応援事業(市町村と連携し、お米券を配布)
- 県出身者、県内在住の県外出身学生等へ「富富富」送付

### 安心な生活の確保

- とやまっ子エールごはん緊急支援事業(ひとり親家庭、こども食堂などの支援・運営団体への支援)
- 生活福祉資金貸付(特例措置)原資の増額

### 経済活動の回復

### 教育環境整備、子育て支援等

### 第2波に備えた医療・介護等提供体制の整備

- ディスカバー富山県「地元で泊まろう! 県民割引キャンペーン」(県民の県内宿泊最大半額(5千円~1.5万円/人、期間:6/18~8/31) →5千円・1万円割引を9月末まで延長)
- 国のGo To Travelキャンペーンと連携し県内宿泊者へ特典付与
- 立山黒部観光PR、東京便利用促進の支援 4.23億円
- オンライン観光モデル事業
- 経済社会構想検討会議、ものづくり産業検討会の設置
- 県内全域の光ファイバー網整備の推進 18.6億円
- スマート農業の推進、農林水産物や地酒の需要喚起対策
- 公共交通事業者等の感染防止のための運行協力支援 1.2億円

- 保育所・幼稚園・放課後児童クラブ等の感染防止対策支援 8.6億円
- 学校における感染症対策、家庭学習支援等 3.4億円
- 学校と家庭間の双方向オンライン学習の推進
- 夏休み期間中の授業実施への非常勤講師の配置拡充

- 医療機関・薬局・訪問看護ステーション等の感染防止対策支援 11.7億円
- 救急・周産期・小児医療機関の院内感染防止対策支援
- 医療機関の診療体制確保・再開等への支援 クラスター発生時の  
感染症対策3チーム  
なども含む
- 医療・介護・障害福祉サービス従事者等への慰労金交付 38.2億円 24.9億円
- 介護・障害福祉サービス事業所の感染防止対策等への支援 26億円 7.4億円
- 介護施設の多床室の個室化改修支援(各4症/施設、10施設分)

### 県民生活、スポーツ・文化への支援

- TOYAMA2020 高校野球大会、高校・中学スポーツ交流大会への支援
- 「新しい生活様式」に対応した芸術文化活動への支援
- 低所得ひとり親世帯への臨時給付金(1世帯5万円等)

### 感染防止対策の強化、新しい生活様式への対応

- 児童相談所感染防止対策、オンライン相談実施
- OSNS相談窓口設置、心の健康センターやDV相談の体制強化
- 地域外来・検査センターの設置・運営(4圏域に1か所ずつ設置)
- 衛生関係事業者(理美容業・接骨院等)感染防止対策支援

## 緊急に取り組む新型コロナウイルス感染症対策

### 県の施策(市町村との連携事業を含む)

### アフターコロナ対策